

1 一般状況

(1) 保険者数、世帯数及び被保険者数

大分県の保険者数は、昭和38年度から市町村58（11市36町11村）、国保組合2、合計60保険者であったが、市町村合併により平成17年度末に市町村18（14市3町1村）、国保組合2、合計20保険者となっている。

平成20年度における平均世帯数は市町村191,688世帯、国保組合4,795世帯、合計196,483世帯となっている。後期高齢者医療制度の開始により前年度に比べ60,223世帯減少している。

平均被保険者数は、市町村323,067人、国保組合7,823人、合計330,890人となっており、世帯数と同様に減少幅が大きく、前年度に比べて133,640人減少している。

退職被保険者を除いた一般被保険者数は、市町村299,375人、国保組合7,823人、合計307,198人で、前年度の老人を除く一般被保険者数（若人）と比べて60,050人増加している。また、退職被保険者等数は、本人17,186人、家族6,508人、計23,694人で前年度に比べそれぞれ減少している。

これは、平成20年度から退職者医療制度の対象者が65歳未満とされたことから、65歳以上の退職被保険者が一般被保険者に変更されたためである。

平成20年度の一世帯当たりの被保険者数は1.68人で前年度と比べて0.13人減少している。

老人数の全被保険者数に対する割合は、平成19年度27.6%となっていたが、20年度からは後期高齢者医療制度に加入したため0%となった。

(2) 被保険者の増減状況

平成20年度に市町村国保または国保組合に加入した総数は、52,486人である。これを異動事由別にみると、被用者保険の資格を喪失したことにより国保被保険者になった者が最も多く、他の市町村からの転入がこれに次いでいる。

一方、国保被保険者の資格を喪失した者の総数は186,248人である。異動事由別では、後期高齢者医療制度への加入が最も多く、被用者保険に加入したことにより国保の資格を喪失した者が次に多い。

また、自然増（減）すなわち出生による被保険者数の増と、死亡による被保険者数の減の差は、652人の減、社保離脱と社保加入の差は8,957人の増、生保廃止と生保開始の差は1,156人の減となっている。

表1-1 年間平均被保険者数・世帯数の推移

(単位：人：世帯：%)

区分	若人 (一般-老人)	退職者	老人	計 A	世帯数 B	県人口 C	国保加入率 A/C	1世帯当たり 被保険者A/B
16年度	253,975	70,905	144,097	468,977	248,223	1,214,575	38.61	1.89
17年度	253,963	77,906	138,647	470,516	252,000	1,209,571	38.90	1.87
18年度	250,974	84,410	132,992	468,376	254,884	1,206,174	38.83	1.84
19年度	247,148	89,228	128,154	464,530	256,706	1,204,772	38.56	1.81
20年度	307,198	23,692	0	330,890	196,483	1,201,715	27.53	1.68

注) 各表の県集計値等は、各年報による。

県人口は、各年度10月1日現在(「統計オオイタ」参考)

図1 被保険者数の構成比の推移(年間平均)

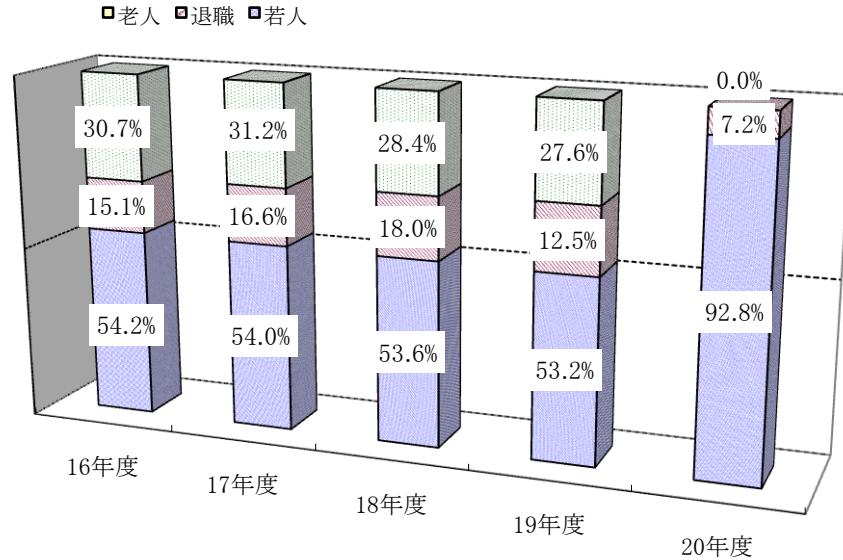


表1-2 年間平均国保世帯の内訳(市町村)

(単位：世帯：%)

	一般世帯			退職世帯			全世帯数	全世帯に占める割合	
	計	単独	混合	計	単独	混合		一般世帯%	退職世帯%
16年度	212,089	200,375	11,714	43,062	31,348	11,714	243,437	87.12	17.69
17年度	212,822	199,971	12,851	47,241	34,390	12,851	247,212	86.09	19.11
18年度	212,134	198,558	13,576	51,454	37,878	13,576	250,012	84.85	20.58
19年度	211,050	196,868	14,182	54,851	40,669	14,182	251,719	83.84	21.79
20年度	180,785	175,674	5,111	16,014	10,903	5,111	191,688	94.31	8.35

表1-3 年間平均被保険者数の内訳(市町村)

(単位：人：%)

	年度	総数	一般			退職		
			計	若人	老人	計	本人	家族
実数	16	460,521	389,616	246,342	143,274	70,905	48,369	22,536
	17	462,108	384,202	246,316	137,886	77,906	53,435	24,471
	18	459,924	375,514	243,230	132,284	84,410	58,690	25,720
	19	456,023	366,795	239,306	127,489	89,228	62,544	26,684
	20	323,069	299,375	299,375	0	23,694	17,186	6,508
構成比	16	100	84.60	53.49	31.11	15.40	10.50	4.89
	17	100	83.14	53.30	29.84	16.86	11.56	5.30
	18	100	81.65	52.88	28.76	18.35	12.76	5.59
	19	100	80.43	52.48	27.96	19.57	13.72	5.85
	20	100	92.67	92.67	0.00	7.33	5.32	2.01

注) 退職被保険者数は端数処理の都合で表1-1と一致しない。

表1-4 老人数の割合

(単位:%)

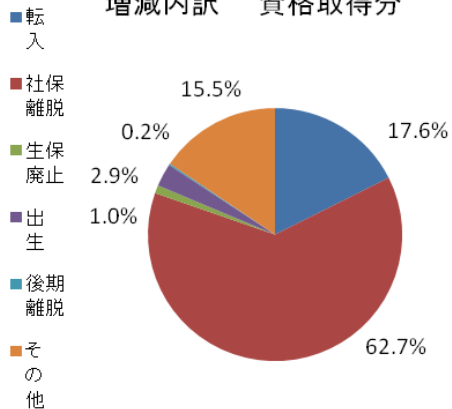
年 度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
総 計	30.73	29.47	28.40	27.59	0.00
市町村	31.11	29.84	28.76	27.96	0.00
組 合	9.73	9.05	8.38	7.82	0.00

注1) 年間平均の数値による。

注2) 老人の対象年齢は平成14年の改正により70歳から段階的に引き上げられており、19年10月から75歳以上となっている。

表2 被保険者の異動状況

異動理由		17年度		18年度		19年度		20年度	
		人 数 (人)	対前年比 (%)	人 数 (人)	対前年比 (%)	人 数 (人)	対前年比 (%)	人 数 (人)	対前年比 (%)
増	転 入	10,581	92	10,041	95	9,824	98	9,242	94
	社保離脱	36,494	93	34,796	95	32,905	95	32,905	100
	生保廃止	1,000	106	886	89	986	111	540	55
	出 生	1,651	97	1,629	99	1,636	100	1,535	94
	後期高齢者離脱	0	-	0	-	0	-	103	-
加	そ の 他	7,090	114	7,382	104	8,188	111	8,161	100
	計	56,816	95	54,734	96	53,539	98	52,486	98
減	転 出	9,371	94	9,163	98	8,759	96	8,192	94
	社保加入	27,436	104	28,745	105	28,721	100	23,948	83
	生保開始	1,999	97	1,819	91	1,680	92	1,696	101
	死 亡	8,782	101	9,064	103	9,202	102	2,187	24
	後期高齢者加入	0	-	0	-	0	-	140,152	-
少	そ の 他	9,123	116	9,641	106	9,915	103	10,073	102
	計	56,711	103	58,432	103	58,277	100	186,248	320
増	自然増減	-7,131		-7,435		-7,566		-652	
	社保との異動	9,058		6,051		4,184		8,957	
	生保との異動	-999		-933		-694		-1,156	
	後期高齢との異動	0		0		0		-140,049	
減	転出入その他	-823		-1,381		-662		-862	
	計	105		-3,698		-4,738		-133,762	

図2-1 平成20年度被保険者
増減内訳 資格取得分図2-2 平成20年度被保険者
増減内訳 資格喪失分